

河合町 PTA 連合会 広報誌

つながりあって 支え合って

会長 河合第二小学校 石田博子

広報委員会 河合第一小学校 松川ゆうか

～共通記事テーマ「学校の特徴」～

＜河合町 PTA 連合会の今年度の活動＞

- ・ベルマーク回収箱設置
- ・ふるさと祭りでの「かわい燈花会」小学校合同開催
- ・研修会 実施
- ・家庭教育講演会（各園校・教育委員会共催）
- ・6園校 PTA 交流会 実施

人権教育体験研修会 in 麺ゆう館

6月11日(木)、河合町 P T A 連合会人権教育研修会を行い、桜井市箸中にある『三輪そうめん山本・麺ゆう館』に行ってきました。製造工程ビデオを見た後、一人一人手延ばし体験をしました。均等に美しく延ばすには職人技がいりますが、皆さんそれなりの(?)そうめんができ、生めんの味は絶品でした。



三輪と言えばそうめんを思い出す方も多いと思います。その昔、大和国最後の検校である隈田嘉七と言う人物が、この地でそうめんの原料となる製粉や搾油を行い、盲人の生活を守るかたわら地域の発展に貢献し「人権の確立」に情熱を注ぎました。

奈良時代に伝わったとされるそうめんは、保存食としても有効で当時飢饉に苦しむ人々を救ったともされています。1300年の時を経て、今もなお続けられているそうめん作り。郷土の歴史に学び、人に優しい地域社会を築いていく大切さを感じた一日でした。



★ジェシカ先生と遊ぼう★



★ニコール先生と遊ぼう★



河合幼稚園では、毎月ネイティブスピーカーによる英語の時間があります。
今回はハロウィーンが近いということで、ハロウィーンにちなんだ言葉をゲームを
交えて楽しく学びました。
子どもたちはネイティブの英語のシャワーを楽しんでいました♪

河合第一小学校

夢をもち、なかまと共に心豊かに、たくましく生きる児童



めきめきタイム

朝の時間を利用して、学力向上にむけて計算タイムを行っています。

「今日は、何問できたかな…」
この良い習慣をずっと続けて欲しいです。

夢を育てる



七夕飾り

7月7日、全校児童で毎年恒例の七夕飾りをしました。短冊一杯に小さい文字でぎっしりと願い事を書いている子もいて、一人ひとりの個性に感心させられました。

つながりづくり



鑑賞会

5月に新入生歓迎会の意味も込めて鑑賞会を行いました。演奏して頂いた「にこにこアンサンブル」は本校の保護者がメンバーの音楽集団です。楽器についてのお話を聞き、さらに楽器の演奏も体験させて頂き、子どもたちも楽しそうに奏でていました。

安心・安全な暮らし



被害防止教室

低学年は、西和警察の方に来て頂いて不審者対応についてお話を聞きました。高学年は、奈良市消費生活相談センター山口先生よりSMSやネット、スマホ使用時のルールやマナーを教えて頂きました。



サポーターズ豆山(ボランティア)

毎日の登下校時にはいつも子どもたちを見守ってくださいます。また昔あそびなども教えに来てくださり、いつもお世話になって本当に感謝しています。

河合第二小学校

子ども達は、地域のみなさまに見守られ、様々な体験を通して成長しています。
いつも温かく接してくださり、本当にありがとうございます。

ひまわり通学路



校舎北側の方面に咲いたひまわりの花。この花は、本校ボランティアの皆さんが、被災地に咲いたひまわりの種を譲り受け咲かせてくれたものです。人々を勇気づけ楽しませてくれたひまわりは、本校にあっても子ども達に巡る季節のしたたかさと、繋がることの素敵さを教えてくれました。



田んぼ体験



毎年みんなが楽しみにしていた、5年生恒例の「田んぼ体験」。今年も地域の方のご厚意で田んぼを提供いただきました。周囲にはまだまだたくさんの田んぼが残る地域ですが、なかなか経験することができないので、どの子も興味津々、笑顔が溢れていました。冬には、田んぼでみのったもち米をいただき、お餅つきをしました。子ども達の笑顔と歓声があふれる貴重な体験となりました。



トワイライトシアター



7月25日(土)、トワイライトシアターが開催されました。このイベントは、日頃お世話になっている地域の方々も招いて親子で映画を観て楽しい夏休みの夜を過ごそうと9年前から続いています。今年も100人を超える参加がありました。夕暮れどき、いつもと違う時間に校門をくぐる子ども達の顔はワクワクしています。アニメ映画の後は、先生によるお楽しみコーナー。今年は学校での児童の様子が映し出されました。撮影者は校長先生です。「あ！僕や！私だ。」と子ども達は大喜び。地域の方からは、普段見られない学校の中の様子が見られてよかったという声をいただきました。夜空に星がひかる頃、上映終了です。夏休み最初の土曜日の夜、素敵なひとときを過ごすことができました。

地域ボランティアとの交流 ～「やさしく」～

見守り隊の皆さんによる登下校時の安全指導、地域に在住する防災士さんの指導による地震についての学習、環境整備部の方々による合同農園での作業等、ボランティアの皆さんとの世代間交流を通し多くの事を学びます。普通の授業とは異なる内容で、子ども達はイキイキしています。

6年生の3学期には、6年間の感謝を込めてお世話になったボランティアの皆さんを招待し、「おもてなし会」が開かれます。年間を通じての学校支援ボランティアの方々による支えと交流は将来につながる貴重な体験となっています。

外国語活動 ～「かしこく」～

三小では、5・6年の外国語活動だけではなく、1～4年生も月1～2回の総合的な学習の時間を作って外国語に親しんでいます。

1年生から毎朝、Date Checkをし、英語で日付・曜日・天気を答え、日頃から英語に慣れ親しんでいます。また、年に一度のHalloween partyでは、1～6年生の縦割りのグループで校内を回ります。各教室で待ち受ける仮装された先生方から学年に合った英語の質問を受け、英語で答えてお菓子を受取ります。子ども達は、この日を楽しみにしており、帰宅後は先生方がどんな仮装をしていたか等、愉しそうに話してくれます。楽しみながら、海外の文化を体験すると共にコミュニケーション能力の素地を養い、英語をより身近に感じる事が出来るよう工夫された活動となっています。

音楽教育 ～「たくましく」～

三小では、音楽教育に力が注がれております。11月初旬に行われる校内音楽会では学年毎のカラーや発達段階に合わせ、それぞれに特長を生かした歌・合奏・音楽劇等、楽しい音楽を作り上げて発表します。

子ども達は一学期の終わりから課題に向けて取り組み始め、夏休みは個人練習の日々です。運動会終了後から校内音楽会の日までは、特別校時を組んで練習が行われます。また、休み時間に音楽室を開放する日が設けられており、子ども達で自主的に練習したり、音楽が苦手な子ども達は友達に教えてもらったりする姿が見られ、音楽会が近づくにつれて校内も活気づきます。

そして校内音楽会当日は、各学年が力を発揮し低学年の可愛いらしさ、中学年の頑張り、高学年の頼もしさ、先生方の安定と笑いの演奏で会場は大いに盛り上がります。トリを務める6年生の演奏が終わる頃には、会場は感動に包まれます。なかなか出来なくて諦めそうになりながらも、頑張った練習の日々、当日の緊張感、演奏を終えた時の達成感、これらの経験が子ども達の自信となっているようです。

上記の他、昨年よりICT教育として一人に一台のタブレットを導入し新たな取り組みも始まりました。常に見据えた教育、自転車部や金管バンドで全国を目指す子ども達、また児童数の少なさは学年を越えた交流を深めています。普段の何気ない日々がいつも活気とやさしさで包まれている、この日常こそ三小の特色といえる気がします。

河合第一中学校



私たち一中の生徒は、創立68年でなかなかのアンティークな？！古い校舎で日々過ごしています。全校生徒143人という少人数ですので皆が仲が良く幼なじみとして育っています。

一中一小の校舎は校門が向かい合わせになっていることもあって、一小の先生とよく生徒たちが和気あいあいと放課後話しているのを見かけます。

イベントや防災訓練など小中コラボすることが多いのも特徴です。

体操服編

さて、体操服といえばひと昔前は、少しはずかしい色・形でしたが今の一中はちがいます！
ごらんあれ～！Reebok製で洗練された紺地にイエローのライン！姿かたちは今風じゃないですか！
3年生のみんなはごめんね(˘˘;))



学生カバン編

なっなんと！一中のカバンは優れもの！3パターンの使用でカッコイイ！！ごらんあれ～！まずはリュック型。ふむふむ両手が空いていい感じ。次は斜め肩掛け型でアクティブな感じ。そしてワンショルダー肩掛け～！おしゃれ全開です！！！



3年生のソーラン編

このソーランの羽織は自分たちで作ったそうです。生徒たちの真剣な演技は見る者に感動を与えてくれました。ありがとう！3年生！！そしてあなたたちの雄姿は忘れない！！！

1年生のエイサー編

ソーランからエイサーへ。エイサーは、3年生の修学旅行で披露するために27年度入学の1年生から取り組んでいる“エイサープロジェクト”です。パチさばきがカッコいい！ちなみに先生方による生三線・生唄なんですよー！！



河合第二中学校

避難所体験

10月23日（金）24（土）、本校体育館にて第4回目となる避難所体験が実施されました。

今年から避難所体験実行委員会を立ち上げ、河合町安心・安全推進課、河合町教育委員会、自治会自主防災会、PTA、学校が中心となり活動内容の検討を進めてきました。

当日はまず、救護活動のお話をいただき、心臓マッサージの仕方を実習を通して教わりました。

そして今回は、『HUG』という避難所運営ゲームが行われました。このゲームは、様々な事情を持つ人たちが避難場所である二中に来られた場合に、どのように対応すればいいのかを、学



校の見取り図と仮の名簿を照合しながらグループで考えるものです。

子供たちも地域の方たちと意見を出し合いながら取り組んでいました。

夕食は、PTA、防災会のみなさんが作ってくださったカレーライスをいただきました。

実際に避難所で過ごすとなると、いろいろな不安を感じながらこのような生活を送る事になります。

いつ起きるかわからない災害に、少しでも今回の体験が生かせれば良いなと思います。



“ふるさと祭り”での
第一・第二・第三小学校
合同開催

かわいい燈花会

8月15日(土) 河合町ふるさと祭りの会場において燈花会を開催しました。
今年も3つの小学校が合同で開催し、約600個の燈花を灯しました。幻想的な雰囲気の中
作品を前に親子の会話が弾む姿や写真を撮る姿も見られ、家族そろって楽しんでいただきました。
消灯時には「もう消すの？」と名残惜しいお声もかかり、お祭りとともに今年も合同開催できた
ことをとても嬉しく思っています。



☆廃材を利用して・・・

第一小学校



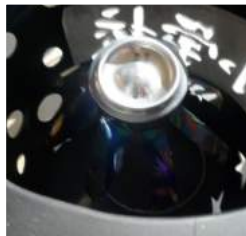
第二小学校



第三小学校



燈の中の空き缶



お世話になった久保さん



第三小学校の学校支援ボランティア、久保さん（高塚台在住）が、廃材を使って各学校名の入った「燈」を作ってくださいました。空き缶がろうそくの熱で回り、灯っているあかりがキラキラ輝いていました。PTA関係者からは、「廃材でこんなすてきなものができるとは素晴らしいアイデアに感心する声も聞かれました。久保さん、本当にありがとうございました。」

子どもを犯罪から
守るために！

子どもが犯罪に巻きこまれる事件があとを
絶ちません。子どもたちを犯罪の被害から守る
ため、警察はもとより、学校、地域の皆さまや
ボランティアの方々との連携は不可欠です。

「子ども110番の家」は、登下校時などに身の危険を感じたときに駆け込むことができるお宅です。子どもたちが一時的に安全を確保する避難場所として協力していただけるご家庭の玄関に旗をあげていただいています。各小学校PTAが中心になり協力を呼びかけていますので、今後ご協力をお願いします。



連絡先：各校区小学校